



かしわの木

令和元年7月16日
東村山市立東村山第五中学校

自分の宝探し

校長 安藤 環

梅雨に入り、天候の不順な日が続いております。本校では、期末考査も終わり、各学年とも校外学習などの準備を進めているところです。

先日、ある方から「自分の宝探し」という言葉を聞きました。子供たちには誰でも、とてもよい部分や、優れた部分、すばらしい部分が必要です。これはまさにその子にとっての「自分の宝物」です。しかし、残念なことは、そんな自分のよさになかなか気づくことができない、または自分のよさを発揮できないことです。

これは、私たち大人にとっても同じなのかもしれません。私たち大人の世界では、「能力開発」という言葉に近いものを私は感じます。自分ではなかなか気づくことができないよさ、自信がもてない部分でも、意外と人から見ると、優れた部分であったり、すばらしい部分であったりすることがあります。そんな部分を認め、褒めることで、自分の優れている部分に気づかせ自信をもたせることがその人の能力を開発することにつながるという考え方です。

私たち大人は、日頃から子供たちが頑張っている部分を認めたり、褒めたりすることを通して、自分が持っている「自分の宝」に気づかせ、自信をもたせてあげることが大切なのだと思います。

さて、もうすぐ夏休みに入ります。長い休みは子供たちが新たな体験をしたり、新しい自分を発見する絶好の機会でもあります。子供たち一人一人が目標をもって過ごし、新しい自分に出会えることを願っています。

【社会を明るくする運動に参加しました】

“社会を明るくする運動”は、犯罪や非行をした人の立ち直りについてみんなで考え、犯罪や非行が起きない社会をつくろうという、法務省主唱の全国で行われている運動です。その広報活動を、7月12日（金）に生徒会役員代表のみなさんが東村山駅東口で七中生と合同で行いました。東村山市保護司会の方々と一緒に、大きな声で呼びかけをしながら、パンフレットなどを一生懸命配ってくれました。この日は久米川駅、新秋津駅などでも他校の代表生徒が同様の活動を行いました。



【引渡し訓練】 ご協力ありがとうございました。

6月8日（土）の学校公開日に合わせて本校で初めての引き渡し訓練を実施しました。大きな自然災害発生の際は、五中も地域と連携して対応してまいります。各ご家庭におきましても、大きな自然災害が起こった際の対応を繰り返し確認しておいていただくと幸いです。



【令和元年度 学校評議員の皆様ご紹介】

吉満 洋子（青少対第五地区 委員長） 池田麻理子（青少対第五地区 事務局長） 竹田 陽子（主任児童委員）
榎本 泰之（しらぎく幼稚園 園長） 末永 真紀子（父母と教師の会 会長）〔敬称略〕

【ボランティア活動】

夏季休業中は家庭や地域の中で過ごす時間が増えます。その時間を活用して、ボランティア活動に参加してみたいかごでしょうか。7月20日（土）に行われる白十字ホーム納涼大会ボランティア募集の案内が来ています。詳細は事務室前の掲示板で確認してください。他にも東村山ボランティアセンターのホームページ等にもボランティアの案内が出ていますので、参考にしてください。

☆☆☆☆ 輝く五中生 ☆☆☆☆

<男子バレーボール部>

11ブロック選手権大会 準優勝（都大会出場）

東村山市中学校スポーツ大会 優勝 優秀選手賞 宮本怜生君(3-4) 小林素輝君(3-2)

<卓球部>

11ブロック夏季大会 女子シングルス 第2位 瀬戸彩名さん(2-1)〔都大会出場〕

